

一 小さな 小さな たねひとつ

土の中では 目をとじて  
くらいふとんにくるまって  
はるを じっと まっている

二 あめが ふる ふる

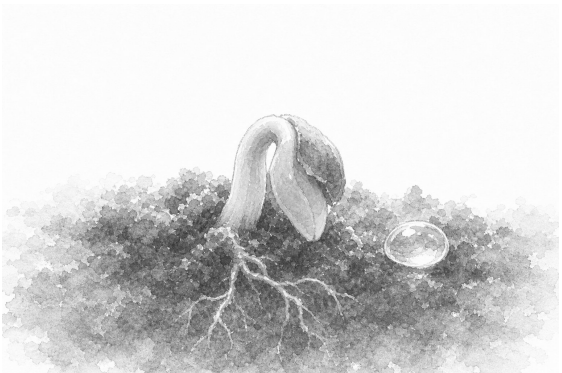
とんとん とん  
「もういいかい」  
「まあだだよ」

三 ある朝 たねは せのびして

かたいからを やぶりだす  
みどりのゆびを のばして  
そらへ そらへ 手をふった

四 たねは しっていたのだ

じぶんの中に  
花が ねむっていたことを



School Stock 『たね』より

(1) 第二連の「もういいかい」「まあだだよ」は、どんな遊びで使う言葉ですか。また、この言葉を使うことで、たねと春のどんな様子が表されていますか。

(2) 第三連の「みどりのゆびをのばして」とは、たねのどんな様子をたとえた表現ですか。最も適切なものを一つ選びましょう。

ア たねが土の中で、ねむってしまう様子

イ めや葉が出て、空に向かってのびていく様子

ウ たねが雨で流されていく様子

エ たねがかれて、小さくなる様子

(3) この詩の季節はいつですか。また、そう考えた理由を、詩の言葉を使って書きましょう。

(4) この詩では、たねを人のようにえがく表現（擬人法）が多く使われています。その例を、詩の中から一つ書きぬきましょう。

(5) 第四連の「じぶんの中に／花がねむっていた」は、読む人にどんなことを伝えようとしていると考えますか。あなたの考えを書きましょう。

#### 例えば

「だれの心の中にも、まだ気づかない力がねむっている、ということ。」

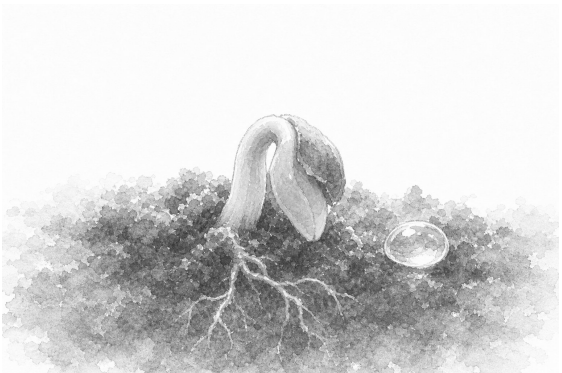
「今はだめでも、いつか自分の花がさく、という希望。」

一 小さな 小さな たねひとつ  
土の中では 目をとじて  
くらいふとんにくるまって  
はるを じっと まっている

二 あめが ふる ふる  
とんとん とん  
「もういいかい」  
「まあだだよ」

三 ある朝 たねは せのびして  
かたいからを やぶりだす  
みどりのゆびを のばして  
そらへ そらへ 手をふった

四 たねは しかったのだ  
じぶんの中に  
花が ねむっていたことを



School Stock 『たね』より

(1) 第二連の「もういいかい」「まあだだよ」は、どんな遊びで使う言葉ですか。また、この言葉を使うことで、たねと春のどんな様子が表されていますか。

(例) かくれんぼで使う言葉。春がなかなか来ず、たねが土の中でじっと春を待っている様子が、遊びのように楽しく表されている。

(2) 第三連の「みどりのゆびをのばして」とは、たねのどんな様子をたとえた表現ですか。最も適切なものを一つ選びましょう。

ア たねが土の中で、ねむってしまう様子

イ めや葉が出て、空に向かってのびていく様子

ウ たねが雨で流されていく様子

エ たねがかれて、小さくなる様子

(3) この詩の季節はいつですか。また、そう考えた理由を、詩の言葉を使って書きましょう。

(例) 春。「はるをじっとまっている」「ある朝たねはせのびして」から、芽が出る様子が分かるから。

(4) この詩では、たねを人のようにえがく表現(擬人法)が多く使われています。その例を、詩の中から一つ書きぬきましょう。

(例) 「目をとじて」／「せのびして」／「手をふった」  
／「たねはしかったのだ」のうち一つ

(5) 第四連の「じぶんの中に／花がねむっていた」は、読む人にどんなことを伝えようとしていると考えますか。あなたの考えを書きましょう。

(例) だれの心の中にも、まだ気づいていない力や可能性がねむっている、ということ。

例えば

「だれの心の中にも、まだ気づかない力がねむっている、ということ。」

「今はだめでも、いつか自分の花がさく、という希望。」

問1 （例）かくれんぼで使う言葉。春がなかなか来ず、たねが土の中でじっと春を待っている様子が、遊びのように楽しく表されている。

「もういいかい／まあだだよ」はかくれんぼの掛け合いです。会話の形にすることで、たねと春のやり取りのように感じられ、待つ時間が生き生きと表現されています。

問2 イ

「みどりの ゆび」は、出てきた芽や葉のたとえ（比ゆ）です。「のびして」「そらへ手をふった」から、上へのびていく様子を表しています。

問3 （例）春。「はるを じっと まっている」「ある朝 たねは せのびして」から、芽が出る様子が分かるから。

季節を表す直接の言葉（はる）と、芽が出る場面の両方を根きよにできると、よりよい解答になります。

問4 （例）「目をとじて」／「せのびして」／「手をふった」／「たねは しっていたのだ」のうち一つ

人の動作や気持ちを表す言葉が、たねに使われている部分をさがします。擬人法は、ものを人のように表す技法です。

問5 （例）だれの心の中にも、まだ気づいていない力や可能性がねむっている、ということ。

「花がねむっていた」を、たねだけでなく人に重ねて考えられると深い読みになります。自分の言葉で理由を書けていれば正解です。